

2025年（令和7年）1月22日 水曜日

デーリー東北 2面 掲載

小林真前八戸市長が八戸学院大の新学長に決まったことに関し、熊谷雄一市長は21日の定例会見で「当地域のニーズに合った、特色ある大学運営をしていただけると期待している」と活躍を願つた。

熊谷市長と小林氏は、2021年の前回市長選で激しい選挙戦を繰り広げた。市長と学長の立場となることに、熊谷市長は「当然うまくやつていかなければならない。特段意識はしていない」と言い切つた。

市は、八学大など市内の高等教育機関や八戸商工会議所と「八戸産学官連携推進会議」を構成し、人口減少や少子高齢化の克服に取り組む。

小林氏は15日の就任会見で、「行政や経済界との連



小林真新学長への期待感を示す熊谷雄一市長
=21日、八戸市庁

「連携強化したい」

小林新学長に祝意

八戸市長定例会見

小林真前八戸市長が八戸学院大の新学長に決まった

携をより前に進めたい」と意欲を示していた。熊谷市長も呼応する形で「会議を中心連携を強化し、実効性ある取り組みを進めたい」と述べた。

（田村祐子）

ことに関し、熊谷雄一市長は21日の定例会見で「当地域のニーズに合った、特色ある大学運営をしていただけると期待している」と活躍を願つた。

熊谷市長と小林氏は、2021年の前回市長選で激しい選挙戦を繰り広げた。

市長と学長の立場となることに、熊谷市長は「当然うまくやつていかなければならぬ。特段意識はしていない」と言い切つた。

市は、八学大など市内の高等教育機関や八戸商工会議所と「八戸産学官連携推進会議」を構成し、人口減少や少子高齢化の克服に取り組む。